

## 試験報告書

依頼者 株式会社 ASK 殿  
品名 AC plus 1点  
試験項目 抗菌性

2021年3月5日付けで当所に提出された試料の試験結果は下記のとおりです。

2021年4月5日

カケン

〒604-8431 京都市中京区西ノ京原町67番地1  
一般財団法人 カケンテストセンター  
京都検査所  
Tel(075)-802-7272 Fax(075)-802-7282

### 記

#### 1. 試験結果

##### ①黄色ぶどう球菌

試料*	生菌数の常用対数値 (最大最小差)	生菌数の常用対数値 (最大最小差)		抗菌活性値
		接種直後	18時間培養後	
AC plus 原品		1.30(0.0)	1.30(0.0)	5.8
対照試料・[標準布(綿100%、白布)]		4.57(0.0)	7.10(0.2)	増殖値F:2.5

##### ②大腸菌

試料*	生菌数の常用対数値 (最大最小差)	生菌数の常用対数値 (最大最小差)		抗菌活性値
		接種直後	18時間培養後	
AC plus 原品		2.20(1.3)	1.30(0.0)	6.3
対照試料・[標準布(綿100%、白布)]		4.48(0.1)	7.57(0.1)	増殖値F:3.1

注\* 界面活性剤(Tween80)を添加した試験菌懸濁液を使用した。

試験方法:JIS L 1902:2015菌液吸収法

供試菌種:黄色ぶどう球菌・*Staphylococcus aureus* NBRC 12732

大腸菌・*Escherichia coli* NBRC 3301

この試験方法の評価対象は繊維上に限定されます。

#### 2. 提示試料

KAKEN KAKEN KA

以上

## 試験結果について説明書

試験報告書No.KT-20-019600R(2021.4.5 発行)

### <試験内容について>

今回の試験は黄色ブドウ球菌及び大腸菌についての抗菌性試験をしております。

試験結果について、これは菌の数（常用対数）にて表記しています。

### <常用対数について>

黄色ブドウ球菌の原品について、接種直後並びに 18 時間培養後が 1.30 になっています。

これは、“ $10^{1.30}$ ”という数値を表しています。

### 黄色ブドウ球菌

		18時間培養後	
結果	AC plus原品	1.30	
	対照試料	7.10	
式	AC plus原品	$10^{1.30}$	
	対照試料	$10^{7.10}$	
計算	AC plus原品	20.0	
	対照試料	12589254.1	

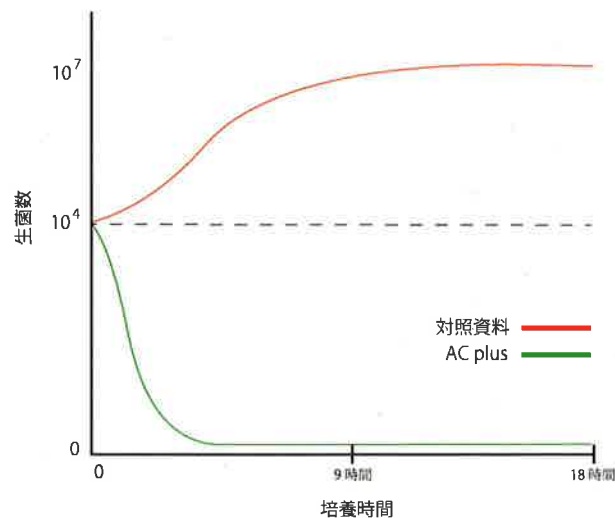
$$20 \div 12589254.1 = 0.0001585 \quad (\%)$$

### 大腸菌

		18時間後	
結果	AC plus原品	1.30	
	対照試料	7.57	
式	AC plus原品	$10^{1.30}$	
	対照試料	$10^{7.57}$	
計算	AC plus原品	20.0	
	対照試料	37153522.9	

$$20 \div 37153522.9 = 0.0000537 \quad (\%)$$

黄色ブドウ球菌、大腸菌共に99.9%以上 菌を抑える能力がある事の意味となります。



## 試験報告書

依頼者 株式会社 ASK 殿  
品名 AC plus 1点  
試験項目 消臭性

2021年 4月14日付けで当所に提出  
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2021年 4月28日

カケン

〒604-8431 京都市中京区西ノ京原町 67 番地 1

一般財団法人 カケンテストセンター

京都検査所

Tel (075)-802-7272 Fax (075)-802-7282

記

### 1. 試験結果

アンモニアガスに対する効力試験

検知管法	初発濃度 (ppm)	試験結果 (ppm)
		30 分後
AC plus	100	≤0.5
コントロール (空試験)	100	87

### 2. 試験方法

【芳香消臭脱臭剤協議会】一般消費者用 芳香・消臭・脱臭剤の自主基準で定める方法

Ⅱ-2 消臭剤効力試験方法 (化学的消臭)

ただし、送風ファンを使用し、n=1 にて試験した。

〈使用バッグ〉フレックサンプラー 10L

〈希釈ガス〉無臭空気

〈使用検知管〉燐ガステック製 3La、3L

### 3. 提示試料



以上

## 試験結果に対するの説明書

試験結果報告書 No,KT-21-001135

試験内容について

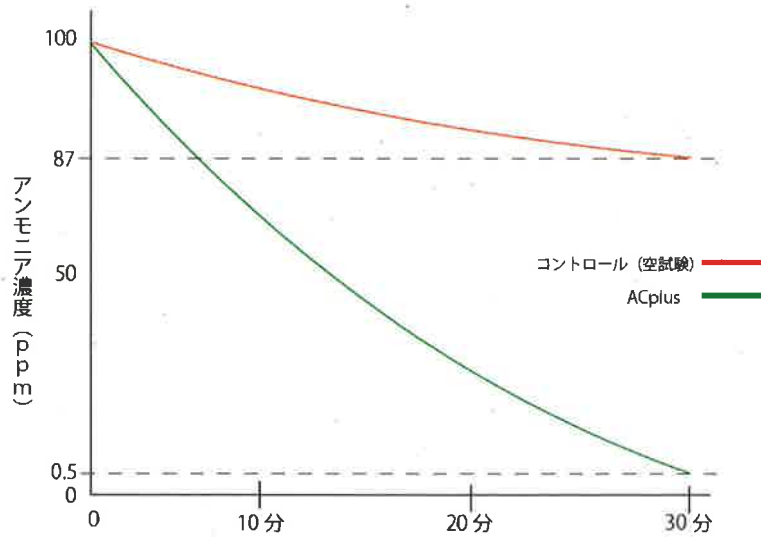
今回の試験はアンモニアガスを対照試料とし消臭試験を実施しております。

10ℓの試験容器にACplusを置き送風ファンを使用し30分の経過観察で悪臭物質（アンモニアガス）臭の除去率を測定する。

試験結果：

初発濃度 100 ppmとし、消臭効力基準は10時間以内にコントロール（空試験）の90%以下になることですが、30分後にコントロール（空試験）87 ppmに対し、

ACplusは0.5 ppm以下となりましたので短時間で99%以上の効果が確認されることとなります。



試験時間  
消臭効力の曲線

※本書類は(株)ASKが(一財)カケンテストセンター様のご指導の元作成致しました。